

広報

あいづばんげ

12

2013 No.592



CONTENTS

～今月の内容～

表紙「ふくしま駅伝 佐藤敦之選手」

- | | | | |
|----|--------------------|----|-------------------|
| 2 | ふくしま駅伝2013 | 13 | 坂下南・東小学校学習発表会 |
| 4 | 健康と産業と文化の祭典 | 14 | 町史編さんだより |
| 6 | 第19回会津坂下町建築賞 | 15 | 食育だより |
| 8 | 平成25年度上半期の財政状況 | 16 | 図書室だより |
| 9 | 民生児童委員改選のお知らせ | 17 | まちの話題 |
| 10 | ごみの減量へご協力ください！ | 19 | お知らせ版インフォメーション |
| 11 | 農業委員会農地パトロールと農地の売買 | 25 | 12月の保健ガイド・戸籍の窓口 外 |
| 12 | 人の駅・川の駅・道の駅整備事業 | 26 | 幼・小・中学校音楽祭 |

ふくしま駅伝

監督・コーチ・選手・スタッフ・応援バスのみなさん・・・みんなの想いが結果を残した！



それぞれの想いを運んだ1本のタスキ・・・感動をありがとう！！！！

☆ 20回連続出場賞 ☆

大会前日11月16日の開会式で表彰を受ける遠藤監督。経歴は第6回から第7回までコーチ、第8回から第20回まで選手兼コーチ、第21回から第25回まで監督。



区 間	名 前	所 属	タイム	区間	総合
第1区	北村 美樹	(葵 高 校 2 年)	14' 54(4.0 km)	35	35
第2区	永山 恵新	(喜 多 方 高 校 3 年)	27' 36(8.2 km)	32	35
第3区	横田 剛志	(坂 下 中 学 校 3 年)	19' 25(5.8 km)	19	31
第4区	永山 義信	(会 津 坂 下 町 役 場)	23' 10(7.3 km)	7	23
第5区	佐藤 翔	(会 津 農 林 高 校 3 年)	23' 42(6.7 km)	27	25
第6区	田代 直希	(郡 山 自 衛 隊)	25' 36(8.3 km)	2	17
第7区	関口 涉友	(坂 下 中 学 校 3 年)	17' 38(5.2 km)	12	15
第8区	坂内 圭	(坂 下 中 学 校 2 年)	15' 18(4.1 km)	37	17
第9区	穴澤 佳奈	(坂 下 中 学 校 1 年)	11' 58(3.0 km)	25	17
第10区	佐藤 敦之	(株 中 国 電 力)	28' 41(9.3 km)	12	18
第11区	磯目 萌々	(坂 下 中 学 校 2 年)	15' 30(3.9 km)	28	18
第12区	田中 雄太	(川 崎 市 小 学 校 教 員)	22' 50(7.0 km)	8	17
第13区	加藤 秀法	(株 コ メ リ)	15' 58(4.8 km)	12	17
第14区	赤城 拓未	(喜 多 方 高 校 2 年)	20' 30(5.7 km)	31	18
第15区	鈴木 紅羽	(坂 下 中 学 校 3 年)	12' 47(3.4 km)	18	18
第16区	田中 啓太	(会 津 坂 下 町 役 場)	26' 02(8.4 km)	3	15

『ふくしま駅伝』の迫力を肌で感じようと、会津坂下町を朝5時に出発し、スタートとなる白河市総合運動公園陸上競技場に駆けつけた15名の町民のみなさん。

横断幕を掲げ、メガホンを片手に1区・3区・7区・10区・13区・16区と6区間を応援しました。

みなさんの熱い声援が、選手の力走につながり良い成績を残す事ができました。

来年もたくさんの応援バスの参加者をお待ちしております。お疲れ様でした。



町の部 第5位（総合第15位）

☆ 区間賞 4 名獲得 !! ☆

第 4 区 永 山 義 信 選 手

第 6 区 田 代 直 希 選 手

第12区 田 中 雄 太 選 手

第16区 田 中 啓 太 選 手



町の部 総合成績

第 1 位	会津美里	5 時間 15 分 49 秒
第 2 位	三 春	5 時間 17 分 45 秒
第 3 位	石 川	5 時間 19 分 34 秒
第 4 位	猪 苗 代	5 時間 20 分 47 秒
第 5 位	会津坂下	5 時間 21 分 35 秒
※第 2 4 回大会		5 時間 34 分 01 秒
チームの絆が「12分26秒」短縮。		

県内 59 すべての市町村が参加した『第 25 回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会』は 11 月 17 日（日）に白河市総合運動公園陸上競技場スタート ～ 福島県庁ゴール（95.1 km）で開催されました。

会津坂下町チームは『感謝多き大会に…目指せ！町の部 優勝！』を大会に臨むテーマとし、町民のみなさんに元気と勇気、そして感動を伝えたいと最後まで諦めない走りをしました。

結果は佐藤敦之選手を中心に 1 人 1 人が力走り、第 24 回大会より『12 分 26 秒』タイムを短縮して総合 15 位、町の部 5 位、11 年連続で入賞を果たしました。

沿道やテレビ・ラジオの前での皆さんの応援が選手の頑張りを後押ししてくれました。応援ありがとうございました。



町の部レース経過

今大会 5 連覇を狙う三春を筆頭に、会津美里、猪苗代、石川、会津坂下、鏡石の 6 チームを中心にレースが展開された。

第 1 区は女子のエース、第 2 区は高校生のエースが出揃う中、北村選手、永山選手はプレッシャーに負けない走りで昨年よりも早いタイムで力走り第 3 区へタスキをつないだ。第 3 区は初出場となる横田選手、応援バスの声援にも応え積極的な走りで第 4 区永山選手へつないだ。昨年の怪我の悔しさを挽回する気持ちで永山選手は区間賞の走りを見せ大幅に順位をあげ、第 5 区佐藤(翔)選手へ。「高校生として最後なので悔いのないように」と佐藤選手は走り、毎年故郷のために走ってくれる第 6 区田代選手へ。田代選手は 4 年連続となる区間賞の走りで前半戦の最終ランナー第 7 区関口選手へつないだ。関口選手は「後輩には恥しい姿を見せたくない」と区間賞にあとわずかとなる走りで、鏡石、石川、会津美里、猪苗代に続き、初めて町の部第 5 位でタスキをつなぎ後半戦へ。

上位入賞を目指して、後半戦がスタート！第 8 区坂内選手、第 9 区穴澤選手が中学生同士でタスキをつなぎ、第 10 区佐藤(敦)選手へ。佐藤選手は「故郷坂下で走れて嬉しい」とエース区間を走り、第 11 区磯目選手へ。磯目選手はナイター練習から実力をつけ走り切ったが、タスキを渡すまであと数秒足りず、第 12 区から一斉スタートとなる。第 12 区田中(雄)選手は「今年はやりますよ」と有言実行の走りで区間賞を獲得した。コーチ兼選手である第 13 区加藤選手は経験を活かし、第 14 区赤城選手から、第 15 区鈴木選手へつないだ。鈴木選手は中学生女子として少しでも順位をあげようと走り、町の部 7 位でアンカーへ。アンカーで主将の田中(啓)選手は昨年あとわずかで区間賞を逃した悔しさを胸に多くのみなさんの声援を背に区間賞の走りを見せ、町の部第 5 位でゴールした。

健康と産業と文化の祭典

表彰式 おめでとうございます！

健康と産業と文化の祭典が十一月三日を中心に、健康管理センター・中央公民館等で開催されました。当日は天候にも恵まれ、多くの方々にご来場いただきました。

外の会場では、カレー早食い競争やはしご車の展示、ばんげ軽トラ市等による農産物や加工品の販売、新そばの即売会が行われました。来場者の方は足を止めてカレー早食い競争の応援やはしご車を興味深く見入ったり、農産物等を買いたい求めたりと、各ブースは賑わっていました。

町民体育館・中央公民館では、

書や絵画、俳句など、町民のみなさんの作品が展示され、訪れた方は作品を鑑賞していました。



私が作る朝ごはんコンテスト



花いっぱいコンクール表彰



農地・水保全管理事業優良活動受賞団体



男女共同参画川柳コンクール

表彰式・各受賞者名
(敬称略)

＜よい歯の子表彰＞

●坂下南幼稚園

鈴木 桜音・齋藤 優衣

小林 莉桜・門馬経至志

桑原 萌・渡部希暖子

小林 晃太・長谷川柚奈

夏井 梨希・成田 龍斗

佐藤 優衣・坂内 咲優

蓮沼 美佑・佐藤 知尋

遠藤 聖和・長谷川 暖

酒井 玖琉・小林 蒼空

山口 愛生・高畑 百花

角田 雫・山本 心桜

玉川 心真・高橋 幸嗣

齋藤陽南梨・渡部 有翼

佐藤 文祐・近藤 花

島田 茉莉・小川 直央

飯塚 伶・渡部 一樹

小滝 綺斗・佐瀬 航太

齋藤 怜奈・豊田 茅捺

目黒こころ・小島 星穂

猪俣 美月・荒明 恋

白井 耀・満田 好誠

須藤 結仁・永山 七雛

新井田晏香・山口 結莉

●坂下東幼稚園

二瓶 未帆・鈴木 颯華

鈴木 璃音・鈴木 侑輝

矢部 光人・新國 翔大

佐藤 勇成・正木 美成

橋本 美紘・貝沼 博揮

齋藤 大翔・五十嵐 一馬

若林 音羽・榊川 泰誠

成田 美月・武田 宗親

佐藤 歩夢・高畑 悠誠

大堀 哲太・飯塚 勇気

小林 未來・安部 琉太

高橋 唯楠・橋谷田青空

小林はるの・安部 陽紀

五十嵐心咲・安齋 凜

栗城 梢・菅家 伊織

慶徳 永遠・長谷川絆心

吉田優太郎・二瓶 優花

芥川 知優・杉本 帆稀

星 空良・峯岸 怜央

荒井 美羽・荒井 碧

長谷川未來・加藤 啓人

橋谷田朝陽・千葉 凜

藤間 娃羽・猪俣 創志

高瀬 結菜・水野 晴菜

武藤 香音

＜献血功労者＞

千葉 正年・田中 秀昭

石川 裕之・武藤光多郎

菅野 優子・大竹亜紀重

小畑 隆士

＜環境衛生美化＞

新館寿クラブ・上新田婦人会

牛沢老人クラブ

佐藤 孝助・上野 征男

株式会社あいづダストセンター

土田中央鋳産株式会社

●農地・水保全管理事業優良活動受賞団体

＜農地・水保全管理事業優良活動部門＞

●農村環境保全活動部門

八日沢農地・水・環境活動委員会

中開津農地・水・環境委員会



会津若松消防本部のはしご車展示



カレー早食い競争



美術展書の部展示



ぼんげ軽トラ市による農産物等販売



交通安全啓蒙活動



坂下厚生総合病院による健康相談



保育所・幼稚園・小・中学校の書写・絵画展



ぼんげ秋まつり映像紹介コーナー

〈緑のカーテンコンクール〉

さとう 歯科・矯正歯科クリニック

坂下南幼稚園・坂下東幼稚園

坂下南小学校・金銀交流サロン

(南)坂本ドライブイン

鈴木 美行・長田 洋子

堀 尚子・青木 佳子

小池 光明・齋藤志津子

酒井 透・猿渡 節子

田中恵美子・渡部富士子

齋藤 英子・小池 博基

関口 仁・蓮沼 信夫

山内キヨ子

〈私が作る朝ごはんコンテスト表彰者〉

●幼稚園の部

最優秀 平田 結萌 (坂下南幼)

優秀 若林 音羽 (坂下東幼)

優秀 新井田晏香 (坂下南幼)

●小学校下学年の部

最優秀 工藤 礼暖 (坂南小二年)

優秀 五十嵐友幸 (坂南小三年)

優秀 五十嵐幸大 (坂東小三年)

●小学校上学年の部

最優秀 佐藤 良輝 (坂南小五年)

優秀 桑原 希 (坂東小四年)

優秀 高久 花恋 (坂南小五年)

●中学校の部

最優秀 青木 亨諭 (坂下中一年)

優秀 須藤真奈美 (坂下中一年)

優秀 中川 美保 (坂下中三年)

〈男女共同参画川柳コンクール〉

●一般の部

特選 (ペンネーム) さくら

「ジョーと八重敬いあって夢叶え」

準特選 (ペンネーム) 秀峰山

「ご主人と呼ばれて妻が返事する」

●学生の部

特選 須佐 遥

「お父さんプロ級だよね風呂そうじ」

準特選 佐藤 駿

「家事こなす父の背をみてあこがれる」

準特選 佐藤 藍子

「今日は父明日は母へと料理リレー」

※花いっぱいコンクールについては、
広報10月号26ページに掲載いたしましたので省略させていただきます。



赤い羽根募金ありがとうございます！

第19回会津坂下町建築賞

会津坂下町建築物表彰協議会主催による第19回会津坂下町建築賞表彰式が11月3日健康管理センターで行われました。

建築選考委員に委嘱された5名により10月10日厳正に審査が行われました。

正 賞

江花邸



◇建築概要

構造 木造平屋建

建築面積

156・62㎡

延床面積

143・34㎡

◇選考委員講評

江花邸は、東日本大震災による家屋の損傷を受けて建替えられたことから、大きな地震にも耐える頑丈な基礎と、横揺れに強いバランスのよい壁面配置や構造躯体に配慮し、更には会津の風土に適した高断熱・高気密の木造平屋建住宅です。

リビングキッチンを中心に配置し、囲むように和洋居室が四部屋あり、全面フラット（段差なし）で木質系フローアー仕上げとされ、主婦の動線はもとより、バリアフリーにも対応する使い勝手の良さが魅力の住宅です。

準 賞

鈴木邸



匠の技と心

◇建築概要

構造 木造2階建

建築面積

106・65㎡

延床面積

170・68㎡

◇選考委員講評

坂下町内特有の南北に細長い敷地に建築された専用住宅である。

一階に和室の茶の間と吹抜を持つLDKを配置し、リビング上部から上手く光を取り入れて明るい部屋に仕上がっている。積雪対策にも配慮しており、外観的にも良いデザインである。

受賞者は次の方々です。

住宅建築部門

◇正賞（江花邸）

建築主 江花 邦子（新町）

設計 マルト建設一級建築士事務所

施工 マルト建設(株)

代表取締役 上野 清範

◇準賞（鈴木邸）

建築主 鈴木 啓之（柳町）

設計 入谷建設建築設計事務所

施工 入谷建設工業(株)

代表取締役 入谷 康之



平成25年度 上半期の財政状況

平成25年度上半期の町財政について

平成25年度9月末現在の当町の家計簿は、下記のとおりです。

平成25年9月末までの補正予算や前年度の繰越予算を含めた総額は、105億195万円（繰越予算3億332万円）となり、歳入歳出とも予定通りに執行されています。

町財政は、地方交付税等の減収が続く一方、教育施設の整備やコミュニティーセンター建設等による建設費の増加など臨時的な支出が増加しておりますが、町の行政経営改革プランや第5次振興計画に基づき、より効果的で効率的な行財政運営に努めています。

上半期の主な事業としまして、東日本大震災に伴う除染作業委託事業や人の駅・川の駅・道の駅推進事業、コミュニティーセンター建設事業等が進められています。



一般会計（平成25年4月～9月）

歳入（単位：千円）			
科 目	予算現額	収入済現在高	収入率(%)
町 税	1,487,983	905,716	60.9
地 方 譲 与 税	127,000	31,041	24.4
利 子 割 交 付 金	3,200	1,497	46.8
配 当 割 交 付 金	2,000	716	35.8
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0.0
地方消費税交付金	169,000	85,185	50.4
自動車取得税交付金	31,000	8,751	28.2
地方特例交付金	5,400	4,483	83.0
地 方 交 付 税	2,708,401	1,878,891	69.4
交通安全対策交付金	2,600	1,339	51.5
分担金及び負担金	42,144	23,325	55.3
使用料及び手数料	112,115	46,625	41.6
国 庫 支 出 金	646,024	163,222	25.3
県 支 出 金	3,033,464	128,409	4.2
財 産 収 入	10,138	4,088	40.3
寄 附 金	703	1,182	168.1
繰 入 金	198,816	100,000	50.3
繰 越 金	204,259	204,259	100.0
諸 収 入	209,629	56,929	27.2
町 債	1,507,074	0	0.0
合 計	10,501,950	3,645,658	34.7

歳出（単位：千円）			
科 目	予算現額	支出済現在高	執行率(%)
議 会 費	103,219	55,729	54.0
総 務 費	1,792,060	585,565	32.7
民 生 費	1,622,833	498,566	30.7
衛 生 費	2,650,305	329,650	12.4
労 働 費	7,686	7,324	95.3
農 林 水 産 費	491,280	157,260	32.0
商 工 費	220,201	131,800	59.9
土 木 費	991,503	324,781	32.8
消 防 費	524,830	211,398	40.3
教 育 費	1,109,888	460,480	41.5
災 害 復 旧 費	9,381	2,827	30.1
公 債 費	869,234	409,435	47.1
諸 支 出 金	68,580	15,318	22.3
予 備 費	40,950	0	0
合 計	10,501,950	3,190,133	30.4

繰越予算の主なもの

除 染 対 策 事 業	9,313万円
教育施設整備事業	1億1,078万円

財政調整基金残高	7,521万円
----------	---------

減債基金残高	2,008万円
--------	---------